

くしろっ子



川西市立久代小学校 学校だより 平成29年7月7日



文月 7月!

7月に入りました。梅雨の合間に差し込む日差しは、夏の到来を感じさせます。1年生が心を込めて育てたアサガオが咲き始め、2年生のプチトマトも可愛い実がなっています。学級園では、キュウリ、ナス、ピーマン、ジャガイモ、オクラ、カボチャ・・・等、がすくすくと育ち鮮やかな緑色の葉っぱを茂らせ夏本番を待ちわびるように成長しています。

子どもたちはこの1学期間、教室での学習や体験活動を通して様々なことを学習しました。先日の個人懇談では、4月からの学級での様子をお話しさせていただいたと思います。お子様の成果と課題を明確にして夏休みを迎えていただければありがたく存じます。学校ではよい締めくくりができるように全力で取り組んでまいります。

相対評価と絶対評価（到達度評価）について考える！

そこで評価について話をします。

評価の方法は大きく分けて2通りあります。「到達目標を決め目標に対して達成できたかできなかったか」を基準に評価する方法を絶対評価（到達度評価）といい、「集団を成績順に並べ、何番目に位置するか」を基準に評価する方法を相対評価といいます。学校では学習指導要領に従って到達度評価を行っています。この評価方法の良いところは、子どもたちは『できなかったことができるようになるために取り組む』のですが、競争主義に奔ったり、自分さえできればよいという考え方ではなく、みんなができるようにと協力しながら取り組む姿が見られることです。



pixta.jp - 3919599

「いつの間にか相対評価を・・・」

ある小学校4年生の作文を紹介します。内容は次のようなことでした。

Aくんは国語78点、算数92点のテストを持って帰った。Aくんはまず良い方の算数のテストから報告し国語は後で報告した。

A：今日テストが返ってきたよ。

母：料理をしながら「ふーん」とあっけなく聞く。

A：92点だったよ。

母：料理の手を止めずに「あなたより下に何人いたの？」と聞く。

A：〇〇ちゃんだけだったよ。

母：「へー」と生返事する。国語はと聞く。

A：78点だったよ。

母：料理の手を止め大きな目を開けて、「あなたより下に何人いたの？」と聞く。

A：ぼくだけが78点で、あとはみんな60点以下だったよ。

母：料理をやめ、ぼくのそばに飛んできて「すごい！」と喜ぶ。

A：92点と78点、どうして78点のほうが良いのか？何が何だかわからない。



良くある話ですが子どもの価値観を混乱させていることがご理解していただけたと思います。他人と比べるのではなく『できなかったことができるようになる』喜びを一つでも多く体得させるよう励ましをよろしくお願いいたします。

7月の全校朝会

委員会の代表が全校生に向かって活動報告や注意の呼びかけをします。話の趣旨を画用紙に書いたり、寸劇を交えたりして、わかり易く話しました。6年生の子どもたちの動きに「主体性」や「自尊感情」の高まりを感じます。頼もしく、嬉しく思いました!

① 全校生による合唱

② 川西市南部地区補導委員紹介

③ 各委員会から

図書、給食、体育、美化、企画、

④ 表彰伝達：北摂大会ミニバスケットボール（くしろエナジー） 男子1位 女子3位



7月の行事予定

3日(月) 個人懇談	4日(火) 予備	12日(水) 校外児童会 大雨集団下校訓練
5日(水) 全校朝会 補導委員紹介		13日(木) 民生児童委員との懇談会
5日(水) クラブ活動		14日(金) 同伴登校日 給食終了
6日(木) 3年市内巡り		19日(水) 大掃除
7日(金) 同伴登校日		20日(木) 終業式
10日(月) 4年 PTC活動		21日(金) 24日(月) 特別水泳
10日(月) PTA総務・理事会		22日(土) プール開放 ~30日(日)

